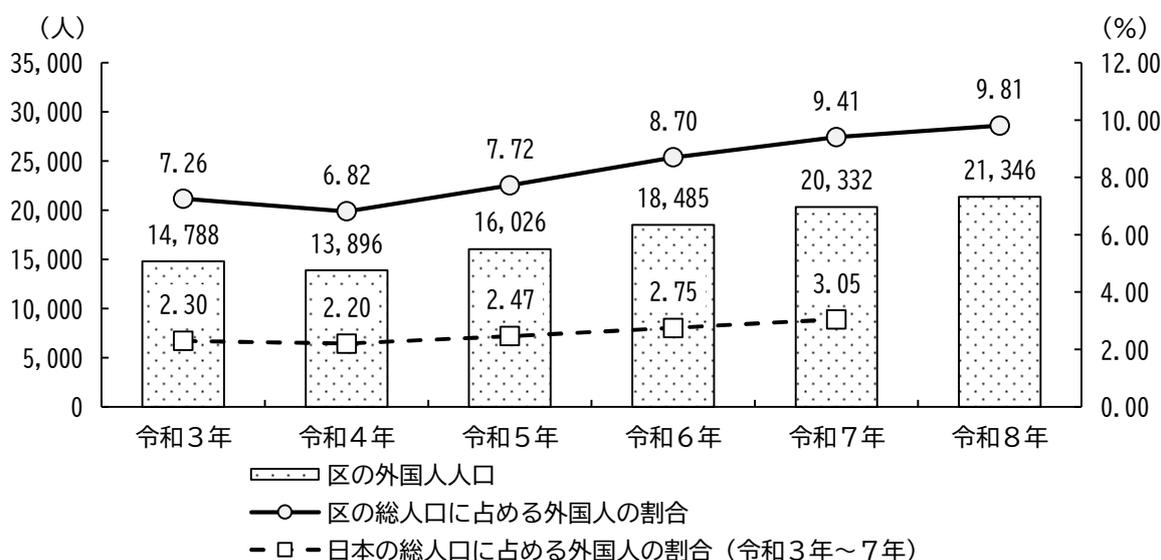


第6章 資料編

1. 台東区のデータ

(1) 台東区の外国人人口・割合と日本の総人口に占める外国人割合の推移



出典：出入国在留管理庁、総務省統計局、東京都の統計（令和3年～7年）（各年1月1日現在）
 資料：台東区住民基本台帳（令和8年1月1日現在）

(2) 国籍・地域別人口の推移

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年
人口総数	203,647	203,709	207,479	212,388	216,084	217,512
日本人	188,859	189,813	191,453	193,903	195,752	196,166
外国人	14,788	13,896	16,026	18,485	20,332	21,346
中国	6,741	6,128	7,443	9,031	9,882	10,466
韓国	2,860	2,769	2,764	2,816	2,824	2,799
バトナム	732	749	819	954	1,135	1,048
ネパール	417	360	393	561	815	901
フィリピン	734	712	758	776	838	848
台湾	475	441	551	653	769	829
インド	675	675	750	775	799	804
ミャンマー	102	125	179	274	395	529
米国	293	290	332	330	365	408
タイ	338	329	348	367	375	385
その他	1,421	1,318	1,689	1,948	2,135	2,329

出典：東京都の統計（令和3年～7年）（各年1月1日現在）
 資料：台東区住民基本台帳（令和8年1月1日現在）

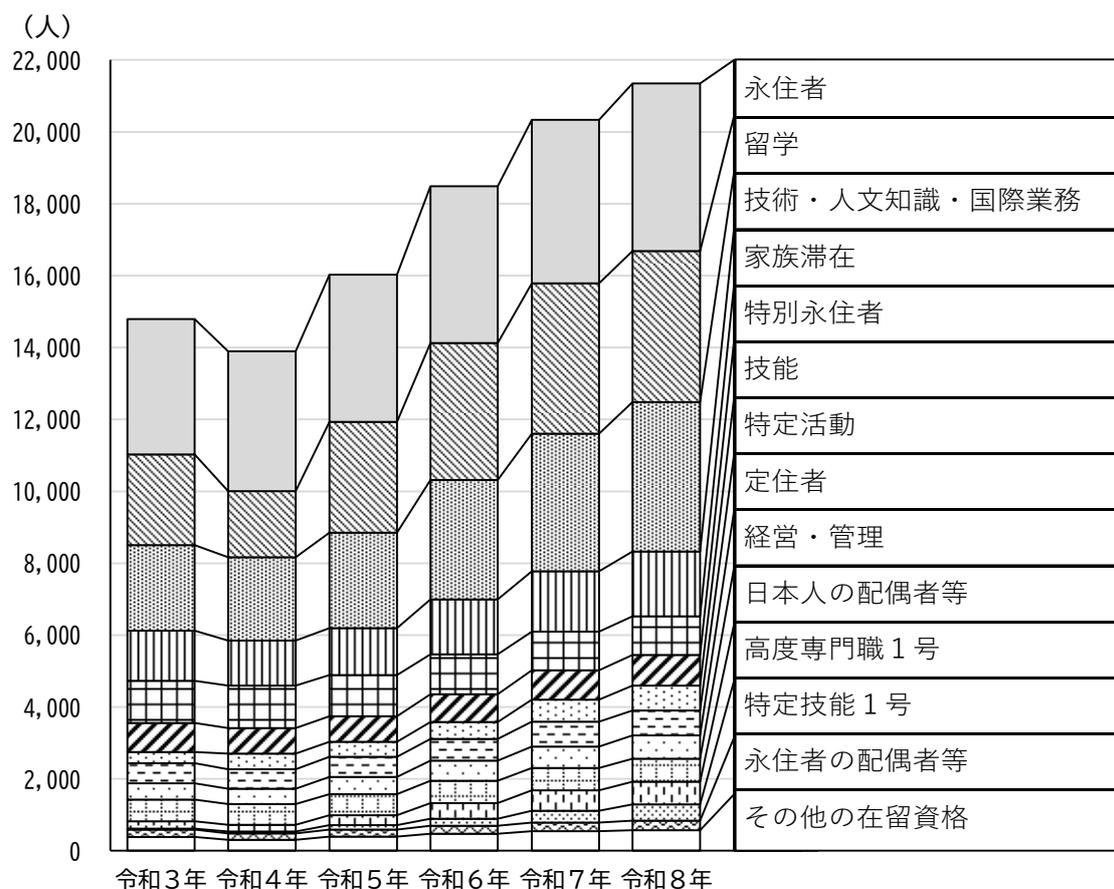
(3) 国籍・地域別人口一覽

(人)

NO	国籍・地域	男	女	計	NO	国籍・地域	男	女	計
1	アフガニスタン	13	0	13	56	レバノン	1	0	1
2	アルジェリア	4	0	4	57	ルクセンブルク	1	0	1
3	アルゼンチン	5	3	8	58	ラトビア	3	2	5
4	オーストラリア	50	22	72	59	リトアニア	4	3	7
5	オーストリア	5	5	10	60	マダガスカル	1	0	1
6	ベルギー	7	2	9	61	マレーシア	44	37	81
7	ボリビア	1	2	3	62	メキシコ	11	11	22
8	ブラジル	44	15	59	63	モンゴル	26	40	66
9	ブルガリア	1	2	3	64	モロッコ	3	2	5
10	ミャンマー	236	293	529	65	マラウイ	1	0	1
11	バングラデシュ	37	9	46	66	ネパール	502	399	901
12	ベラルーシ	5	1	6	67	オランダ	14	3	17
13	カンボジア	14	11	25	68	ニュージーランド	7	4	11
14	カメルーン	1	0	1	69	ニカラグア	0	1	1
15	カナダ	61	31	92	70	ナイジェリア	7	0	7
16	スリランカ	108	56	164	71	ノルウェー	7	2	9
17	チリ	10	1	11	72	パキスタン	36	6	42
18	中国	5,109	5,357	10,466	73	パラグアイ	0	1	1
19	台湾	389	440	829	74	ペルー	9	5	14
20	コロンビア	9	6	15	75	フィリピン	276	572	848
21	コンゴ共和国	2	0	2	76	ポーランド	10	8	18
22	コンゴ民主共和国	2	0	2	77	ポルトガル	7	3	10
23	コスタリカ	1	2	3	78	ルーマニア	3	5	8
24	キューバ	1	2	3	79	ルワンダ	1	0	1
25	キプロス	2	3	5	80	ロシア	44	60	104
26	クオアチア	2	0	2	81	サウジアラビア	1	3	4
27	チェコ	1	0	1	82	セネガル	2	0	2
28	デンマーク	4	0	4	83	スペイン	30	24	54
29	ドミニカ共和国	1	1	2	84	スウェーデン	11	3	14
30	エクアドル	0	1	1	85	スイス	15	3	18
31	エルサルバドル	1	2	3	86	シンガポール	28	25	53
32	エチオピア	18	3	21	87	セントクリストファー・ネイビス	1	0	1
33	エストニア	5	0	5	88	タイ	121	264	385
34	フィンランド	2	3	5	89	チュニジア	17	3	20
35	フランス	136	54	190	90	トルコ	34	7	41
36	フィジー	0	1	1	91	トルクメニスタン	1	0	1
37	ドイツ	49	20	69	92	タジキスタン	1	0	1
38	ガーナ	3	0	3	93	ウガンダ	0	1	1
39	ギリシャ	4	2	6	94	南アフリカ共和国	2	3	5
40	ホンジュラス	0	1	1	95	エジプト	5	4	9
41	ハンガリー	5	3	8	96	英国	111	37	148
42	インド	492	312	804	97	米国	289	119	408
43	インドネシア	148	81	229	98	ウクライナ	17	32	49
44	イラン	15	4	19	99	ウズベキスタン	121	12	133
45	イラク	1	0	1	100	ベネズエラ	4	0	4
46	アイルランド	6	0	6	101	バトナム	485	563	1,048
47	イスラエル	5	3	8	102	パナマ	4	0	4
48	イタリア	45	33	78	103	ジンバブエ	2	1	3
49	ヨルダン	1	1	2	104	アゼルバイジャン	1	0	1
50	朝鮮	55	19	74	105	スロベニア	1	0	1
51	韓国	1,391	1,408	2,799	106	スロバキア	4	0	4
52	ケニア	1	1	2	107	ボスニア・ヘルツェゴビナ	0	1	1
53	キルギス	1	1	2	108	セルビア	1	0	1
54	カザフスタン	3	6	9	109	無国籍・その他	4	4	8
55	ラオス	3	4	7					

資料：台東区住民基本台帳（令和8年1月1日現在）

(4) 在留資格別人口の推移



(人)

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年
永住者	3,759	3,885	4,095	4,361	4,543	4,668
留学	2,521	1,842	3,077	3,810	4,188	4,196
技術・人文知識・国際業務	2,382	2,324	2,660	3,319	3,827	4,151
家族滞在	1,402	1,255	1,305	1,529	1,679	1,805
特別永住者	1,171	1,167	1,148	1,110	1,076	1,070
技能	801	724	710	765	819	856
特定活動	310	425	416	474	608	698
定住者	566	553	565	607	698	693
経営・管理	446	420	474	560	586	652
日本人の配偶者等	609	573	586	625	627	632
高度専門職1号	206	191	277	435	561	631
特定技能1号	20	51	117	199	337	460
永住者の配偶者等	209	183	193	213	241	262
その他の在留資格	386	303	403	478	542	572
合計	14,788	13,896	16,026	18,485	20,332	21,346

※「高度専門職1号」は「高度専門職1号イ」「高度専門職1号ロ」「高度専門職1号ハ」を合計した数

資料：台東区住民基本台帳（各年1月1日現在）

(5) 在留資格一覽表

就労が認められる在留資格（活動制限あり）

在留資格	該当例	在留期間
外交	外国政府の大使、公使、総領事、代表団構成員等及びその家族	外交活動の期間
公用	外国政府の大使館・領事館の職員、国際機関等から公の用務で派遣される者等及びその家族	5年、3年、1年、3月、30日又は15日
教授	大学教授等	5年、3年、1年又は3月
芸術	作曲家、画家、著述家等	5年、3年、1年又は3月
宗教	外国の宗教団体から派遣される宣教師等	5年、3年、1年又は3月
報道	外国の報道機関の記者、カメラマン	5年、3年、1年又は3月
高度専門職	ポイント制による高度人材	(1号) 5年
		(2号) 無期限
経営・管理	企業等の経営者・管理者	5年、3年、1年、6月、4月又は3月
法律・会計業務	弁護士、公認会計士等	5年、3年、1年又は3月
医療	医師、歯科医師、看護師	5年、3年、1年又は3月
研究	政府関係機関や私企業等の研究者	5年、3年、1年又は3月
教育	中学校・高等学校等の語学教師等	5年、3年、1年又は3月
技術・人文知識・国際業務	機械工学等の技術者、通訳、デザイナー、私企業の語学教師、マーケティング業務従事者等	5年、3年、1年又は3月
企業内転勤	外国の事業所からの転勤者	5年、3年、1年又は3月
介護	介護福祉士	5年、3年、1年又は3月
興行	俳優、歌手、ダンサー、プロスポーツ選手等	3年、1年、6月、3月又は30日
技能	外国料理の調理師、スポーツ指導者、航空機の操縦者、貴金属等の加工職人等	5年、3年、1年又は3月
特定技能	(1号) 特定産業分野に属する相当程度の知識又は経験を要する技能を要する業務に従事する外国人	法務大臣が個々に指定する期間（3年を超えない範囲）
	(2号) 特定産業分野に属する熟練した技能を要する業務に従事する外国人	3年、2年、1年又は6月
技能実習	技能実習生	(1号) 法務大臣が個々に指定する期間（1年を超えない範囲）
		(2号) 法務大臣が個々に指定する期間（2年を超えない範囲）
		(3号) 法務大臣が個々に指定する期間（2年を超えない範囲）

身分・地位に基づく在留資格（活動制限なし）

在留資格	該当例	在留期間
永住者	法務大臣から永住の許可を受けた者（入管特例法の「特別永住者」を除く。）	無期限
日本人の配偶者等	日本人の配偶者・子・特別養子	5年、3年、1年又は6月
永住者の配偶者等	永住者・特別永住者の配偶者及び本邦で出生し引き続き在留している子	5年、3年、1年又は6月
定住者	第三国定住難民、日系3世、中国残留邦人等	5年、3年、1年、6月又は法務大臣が個々に指定する期間（5年を超えない範囲）

就労の可否は指定される活動によるもの

在留資格	該当例	在留期間
特定活動	外交官等の家事使用人、ワーキング・ホリデー、経済連携協定に基づく外国人看護師・介護福祉士候補者等	5年、3年、1年、6月、3月又は法務大臣が個々に指定する期間（5年を超えない範囲）

就労が認められない在留資格（※）

在留資格	該当例	在留期間
文化活動	日本文化の研究者等	3年、1年、6月又は3月
短期滞在	観光客、会議参加者等	90日若しくは30日又は15日以内の日を単位とする期間
留学	大学、短期大学、高等専門学校、高等学校、中学校及び小学校等の学生・生徒	法務大臣が個々に指定する期間（4年3月を超えない範囲）
研修	研修生	1年、6月又は3月
家族滞在	在留外国人が扶養する配偶者・子	法務大臣が個々に指定する期間（5年を超えない範囲）

（※）資格外活動許可を受けた場合は、一定の範囲内で就労が認められる

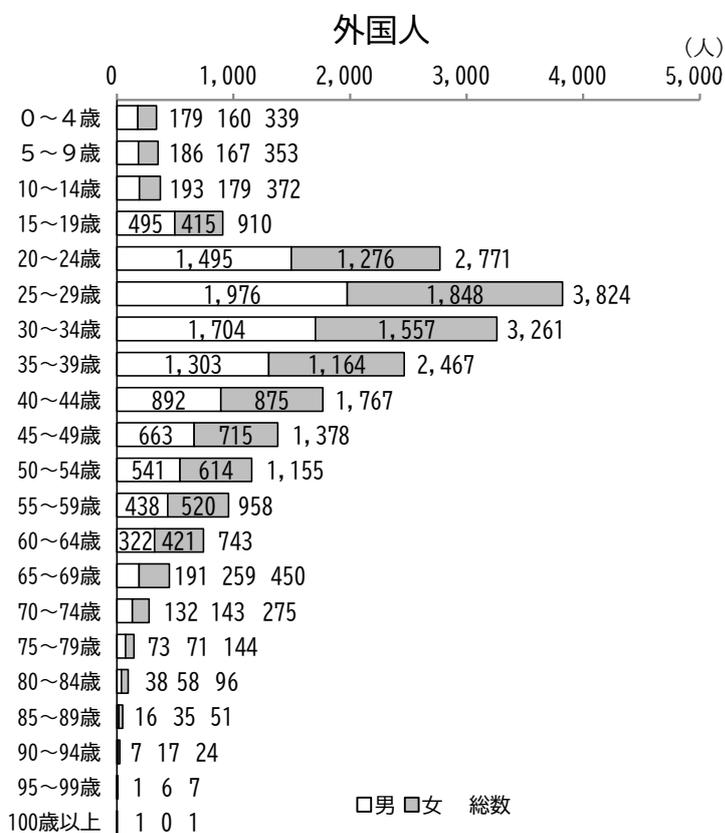
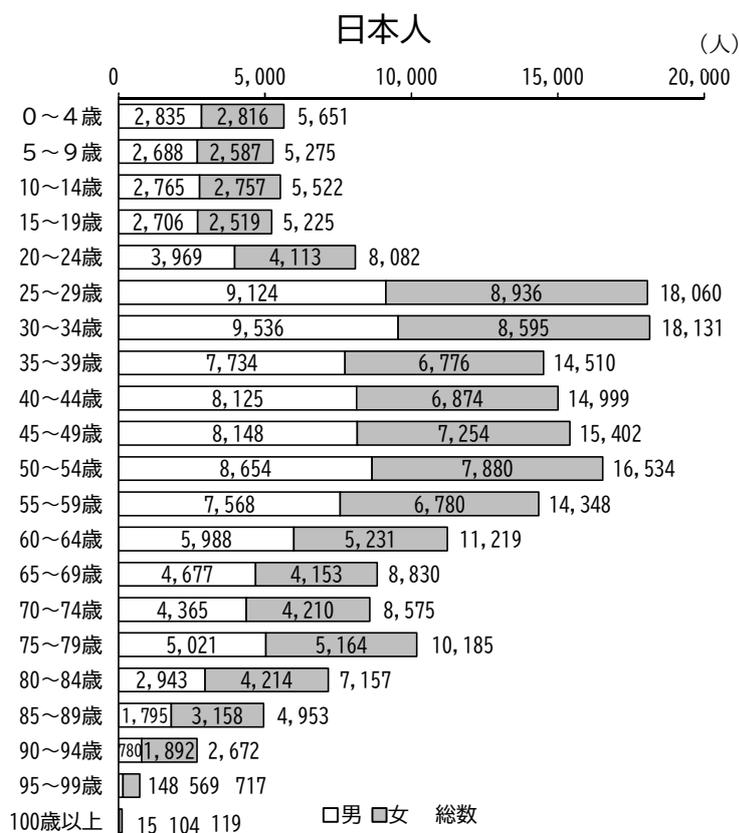
出典：出入国在留管理庁

(6) 地区別世帯人口総数

地区名	世帯数			人口						
	日本人のみ	外国人のみ	混合世帯	男		女		男女計		
				日本人	外国人	日本人	外国人	日本人	外国人	
竹町	5,938	1,128	96	4,908	892	4,178	688	9,086	1,580	10,666
東上野	3,834	897	64	3,136	628	2,973	514	6,109	1,142	7,251
上野	4,842	531	104	4,138	402	4,214	403	8,352	805	9,157
入谷	14,974	2,566	302	12,160	1,742	12,075	1,760	24,235	3,502	27,737
金杉	13,220	1,818	265	10,775	1,230	10,979	1,340	21,754	2,570	24,324
谷中	5,643	330	89	4,936	248	5,228	229	10,164	477	10,641
浅草橋	10,312	1,553	125	8,021	1,073	7,837	946	15,858	2,019	17,877
浅草寿	18,011	2,021	244	14,405	1,485	15,139	1,414	29,544	2,899	32,443
雷門	12,432	1,299	202	10,170	910	10,501	856	20,671	1,766	22,437
馬道	15,228	1,755	260	12,271	1,143	11,670	1,242	23,941	2,385	26,326
清川	16,774	1,472	277	14,664	1,093	11,788	1,108	26,452	2,201	28,653
総数	121,208	15,370	2,028	99,584	10,846	96,582	10,500	196,166	21,346	217,512

資料：台東区住民基本台帳（令和8年1月1日現在）

(7) 年齢別人口



資料：台東区住民基本台帳（令和8年1月1日現在）

2. アンケート調査票

(1) 外国人意識調査 アンケート調査票

令和7年度 台東区多文化共生意識調査 (外国人用)

1. あなたご自身について

問1 あなたの性別をお選びください。(ひとつだけ○)

- | | | | | | |
|---|----|---|----|---|-------------|
| 1 | 男性 | 2 | 女性 | 3 | 1・2にあてはまらない |
|---|----|---|----|---|-------------|

問2 あなたの年齢をお答えください。(ひとつだけ○)

- | | | | | | | | |
|---|--------|---|--------|---|--------|---|--------|
| 1 | 18～19歳 | 3 | 30～39歳 | 5 | 50～59歳 | 7 | 70～79歳 |
| 2 | 20～29歳 | 4 | 40～49歳 | 6 | 60～69歳 | 8 | 80歳以上 |

問3 あなたの国籍・出身地域をお選びください。(ひとつだけ○)

- | | | | | | |
|---|-------|----|-------|----|------|
| 1 | 中国 | 6 | ネパール | 11 | アメリカ |
| 2 | 韓国 | 7 | インド | 12 | フランス |
| 3 | 朝鮮 | 8 | 台湾 | 13 | その他 |
| 4 | ベトナム | 9 | ミャンマー | (|) |
| 5 | フィリピン | 10 | タイ | 14 | 無国籍 |

問4 あなたの日本での在留資格をお選びください。(ひとつだけ○)

- | | | | | | |
|----|---------|----|--------------|----|-----------|
| 1 | 外交 | 11 | 研究 | 21 | 短期滞在 |
| 2 | 公用 | 12 | 教育 | 22 | 留学 |
| 3 | 教授 | 13 | 技術・人文知識・国際業務 | 23 | 研修 |
| 4 | 芸術 | 14 | 企業内転勤 | 24 | 家族滞在 |
| 5 | 宗教 | 15 | 介護 | 25 | 特定活動 |
| 6 | 報道 | 16 | 興行 | 26 | 永住者・特別永住者 |
| 7 | 高度専門職 | 17 | 技能 | 27 | 日本人の配偶者等 |
| 8 | 経営・管理 | 18 | 特定技能 | 28 | 永住者の配偶者等 |
| 9 | 法律・会計業務 | 19 | 技能実習 | 29 | 定住者 |
| 10 | 医療 | 20 | 文化活動 | | |

台東区 多文化共生に関するアンケート調査(外国人用) 調査ご協力をお願いします

日頃より、区政運営にご協力いただきありがとうございます。その罰金は年々増加しており、今後さらなる増加が予想されています。区では、日本人と外国人が相互に理解・尊重し合い、誰もが地域社会の一員として活躍できる社会の実現を目指して、令和3(2021)年度に「台東区多文化共生推進プラン」を計画期間5年として策定し、これまで様々な施策を展開してきたところですが、その間、日本語教育機関認定法の成立や入管法等の改正等、在住外国人を取り巻く状況が変化してきました。

本調査は日本人及び在住外国人の皆様の声をお聴きして、今後の「多文化共生推進プラン」策定の基礎資料とし、さらには誰もが地域社会の一員として活躍できる社会を実現するために実施するものです。つきましては、ご多用のことと存じますが、調査の趣旨をご理解のうえご協力くださいますようお願い申し上げます。なお、本調査の送付は、令和7(2025)年6月時点の住民記録の情報を基に、18歳以上の方へ無作為に行なっております。変更や行き違い等がございましたらご容赦ください。また、お答えいただいた内容は、すべて統計的な数値として処理しますので、個人の特定やプライバシーに関わる内容の公表をすることは一切ございません。

また、「台東区多文化共生推進に関する取り組み」を同封いたしましたので、あわせてご覧下さいますようお願いいたします。

令和7(2025)年9月 台東区

【ご記入にあたってのお願い】

1. 封入されている2種類の調査票は同じ内容です。どちらか1つにご回答ください。
2. この調査票は、宛名のご本人がご記入ください。
3. ご回答は、当てはまる項目の番号を○で囲んでください。

記入例)

問. あなたは、多文化共生に関心がありますか。

①. ある	2. 少しある	3. ない
-------	---------	-------

回答が「その他」に当てはまる場合は、その番号を○で囲み()内に具体的な内容をご記入ください。

4. ご回答方法は2通りございます。(いずれかの方法でご回答ください)

- ①本調査票・・・回答をご記入の上、同封の返信用封筒でご返送ください。(切手は不要です)
- ②WEBページ・・・下記 URL または二次元コードより、回答ページへアクセスしてご回答ください。

<台東区 多文化共生に関するアンケート調査回答ページ>

<https://en.surece.co.jp/taito-mcls-ml/>

ID: ●●●●

Pass: ●●●●



5. ご回答は、10月1日(水)までをお願いします。

<お問い合わせ先>
台東区 総務部 人権・多様性推進課
TEL:03-5246-1116

問5 あなたのお住まいは、次のうちどれにあたりますか。(ひとつだけ○)

- | | | | |
|---|-----------|---|---------------------|
| 1 | 持ち家(一戸建て) | 5 | 公社・都市再生機構(旧公団)・公営住宅 |
| 2 | 持ち家(集合住宅) | 6 | 社宅・官舎 |
| 3 | 借家(一戸建て) | 7 | 間借り・住み込み・寮 |
| 4 | 借家(集合住宅) | 8 | その他() |

問6 あなたのお仕事は、大きく分けて以下の中のどれにあたりますか。(ひとつだけ○)

- | | | | |
|---|--------------|----|-----------|
| 1 | 会社勤務(経営者・役員) | 6 | パート・アルバイト |
| 2 | 会社勤務(一般正社員) | 7 | 専業主婦・主夫 |
| 3 | 自営業者 | 8 | 学生 |
| 4 | 公務員・団体職員 | 9 | 無職 |
| 5 | 契約・嘱託・派遣社員 | 10 | その他() |

問7 あなたは結婚していますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|---|-----------------------|
| 1 | 未婚 |
| 2 | 結婚している(配偶者は日本人) |
| 3 | 結婚している(配偶者は日本人) |
| 4 | 結婚している(配偶者は日本人・日本人以外) |
| 5 | 離婚・死別 |

問8 あなたが現在一緒に住んでいる人はどなたですか。(当てはまるもの全てに○)

- | | | | |
|---|------------------|---|--------|
| 1 | 配偶者・パートナー | 5 | 親戚 |
| 2 | 子供 ⇒ 問8-2 | 6 | 友人・知人 |
| 3 | 兄弟姉妹 | 7 | その他() |
| 4 | 自分または配偶者・パートナーの親 | 8 | いない |

問8-2 【問8で「子供」と回答した方にお聞きします。】あなたの子供は何歳ですか。(当てはまるもの全てに○)

- | | |
|---|------------------------|
| 1 | 小学校に通う年齢未満(6歳未満)の子供がいる |
| 2 | 小学校に通う年齢(6～12歳)の子供がいる |
| 3 | 中学校に通う年齢(13～15歳)の子供がいる |
| 4 | 高校に通う年齢(16～18歳)の子供がいる |
| 5 | 19歳以上の子供がいる |

問9 あなたは、日本にどのくらい住んでいますか。(ひとつだけ○)

- | | | | | | |
|---|----------|---|-----------|---|-----------|
| 1 | 6か月未満 | 4 | 3年～5年未満 | 7 | 20年～50年未満 |
| 2 | 6か月～1年未満 | 5 | 5年～10年未満 | 8 | 50年以上 |
| 3 | 1年～3年未満 | 6 | 10年～20年未満 | | |

問10 あなたは、台東区にどのくらい住んでいますか。(ひとつだけ○)

- | | | | | | |
|---|----------|---|-----------|---|-----------|
| 1 | 6か月未満 | 4 | 3年～5年未満 | 7 | 20年～50年未満 |
| 2 | 6か月～1年未満 | 5 | 5年～10年未満 | 8 | 50年以上 |
| 3 | 1年～3年未満 | 6 | 10年～20年未満 | | |

問11 あなたの住んでいる地域を把握するため封筒のお名前右下にある1～11の数字を選択してください。(ひとつだけ○)

- | | | | | | |
|---|-------|---|-------|----|------|
| 1 | 竹町地区 | 5 | 金杉地区 | 9 | 雷門地区 |
| 2 | 東上野地区 | 6 | 谷中地区 | 10 | 馬道地区 |
| 3 | 上野地区 | 7 | 浅草橋地区 | 11 | 清川地区 |
| 4 | 入谷地区 | 8 | 浅草寿地区 | | |

問12 台東区の魅力は何だと思いますか。(当てはまるもの全てに○)

- | | | | |
|---|--------------------|----|----------------|
| 1 | 交通の便がいい | 9 | 観光地が多い |
| 2 | 住環境がいい | 10 | 多様な国の料理店がある |
| 3 | 地域の交流がある | 11 | 寺社が多い |
| 4 | 医療・福祉環境がいい | 12 | 文化施設が多い |
| 5 | 子育て支援制度・教育環境が整っている | 13 | ものづくりが盛んである |
| 6 | 防災上安心である | 14 | 魅力的な商業エリアや店がある |
| 7 | 多様な国籍の人が住んでいる | 15 | その他() |
| 8 | 同国人のコミュニティがある | 16 | 特にない |

問13 台東区は暮らしやすいと思いますか。(ひとつだけ○)

- | | | | |
|---|-------------|---|-----------|
| 1 | とても暮らしやすい | 4 | 暮らしにくい |
| 2 | 暮らしやすい | 5 | どちらともいえない |
| 3 | あまり暮らしやすくない | | |

問14 台東区にどのくらいの期間住みたいと思いますか。(ひとつだけ○)

- | | | | |
|---|-------------|---|-----------|
| 1 | ずっと住み続けたい | 4 | すぐに引っ越したい |
| 2 | 当分の間、住み続けたい | 5 | わからない |
| 3 | いずれ引っ越したい | | |

2.ことばについて

問15 わかる言語はどれですか。(当てはまるものを全てに○)
また、その中で最も得意な言語はどれですか。項目の番号を1つ記入ください。

1 日本語	6 タガログ語	11 スペイン語
2 中国語	7 タイ語	12 ポルトガル語
3 韓国語・朝鮮語	8 ネパール語	13 ヒンディー語
4 英語	9 ドイツ語	14 その他()
5 ベトナム語	10 フランス語	

最も得意な言語

問16 あなたはどのくらい日本語ができますか。(それぞれひとつに○)

	複雑で難しい日本語でもわかる	仕事で使う日本語はわかる	日常会話ができる	挨拶や通案内などコミュニケーションをとる程度はできる	できない、ほとんどできない
A 聞く	1	2	3	4	5
B 話す	1	2	3	4	5
C 読む	1	2	3	4	5
D 書く	1	2	3	4	5

問17 日本語をどうやって学んでいますか。(当てはまるものを全てに○)

1 民間の日本語教室で勉強している	5 知り合いに教えてもらっている
2 台東区の日本語教室で勉強している	6 テレビ・ラジオ・本などで勉強している
3 オンラインの日本語サークルで勉強している	7 オンラインで勉強している
4 家庭教師に教えてもらっている	8 その他()
	9 勉強していない

問18 あなたは今後、日本語を学びたいと思いますか。(ひとつだけ○)

1 積極的に学びたい	3 あまり学びたくない
2 機会があれば学びたい	4 学びたくない
	5 学ぶ必要はない(日常生活で困っていない)

問19 台東区では「外国人のための日本語教室」「子供日本語教室」を開催しています。日本語教室の開催方法などで、より利用しやすくなるためには何が重要だと思いますか。(当てはまるものを全てに○)

1 現在、区で実施している基礎的なレベルだけでなく、より高度なレベルのクラスがある
2 会話を中心としたクラスである
3 少人数・個別指導に対応したクラスである
4 義務教育の子供向けのクラスがある
5 無料または低額で利用できる
6 台東区内の様々な場所で開催している
7 語学を学びながら、日本の生活習慣や台東区での暮らしに関する情報を知ることができ
8 平日に開催している
9 土日開催している
10 日中に開催している
11 夜間に開催している
12 日本語教室の案内が多言語でわかりやすく広報されている
13 子供連れの参加ができる
14 オンラインで参加できるクラスがある
15 語学を学びながら、地域の人々と交流できる
16 その他()
17 特になし

3. 台東区の取組について

問20 台東区で実施している外国人を対象としたサービスや取組を知っていますか。(当てはまるものを全てに○)

- 1 区公式ホームページの多言語対応
- 2 外国人のための生活便利帳(英語、中国語、韓国語)による生活する上で必要な情報をまとめた冊子)の発行
- 3 TAITO CITY LIFE NEWS(英語、中国語、韓国語、やさしい日本語)による生活に役立つ情報や行政情報を年4回発行する情報紙)の発行
- 4 多言語対応デジタルブック(カタログポケット)による情報発信
- 5 外国人相談窓口の運営
- 6 多言語ビデオ通訳タブレット等での窓口対応
- 7 外国人のための日本語教室・子供日本語教室の実施
- 8 日本人と外国人の交流事業
- 9 外国から区立幼稚園・保育園・こども園及び小・中学校へ新たに編入した幼児・児童・生徒を対象とした日本語指導講師の派遣
- 10 区立幼稚園・保育園・こども園及び小・中学校を対象に、日本語の理解が不十分な保護者との面談や教育相談などを支援する通訳の派遣
- 11 特になし

問21 台東区の取組に対して満足していますか。また、その取組はあなたにとってどのくらい必要ですか。(それぞれひとつに○)

【満足度】

	満足	どちらか といえ ば満足	どちらか といえ ば不満足	不満	わからない
A 区立施設が多言語対応・表示	1	2	3	4	5
B 日本語学習支援	1	2	3	4	5
C 生活情報の発信・多言語対応	1	2	3	4	5
D 相談体制の充実・通訳配置(多言語ビデオ通訳タブレット等での窓口対応を含む)	1	2	3	4	5
E 防災面の対策	1	2	3	4	5
F 子育て・教育面の支援	1	2	3	4	5
G 医療・福祉面の支援	1	2	3	4	5
H 就労・事業経営の支援	1	2	3	4	5
I 日本人向けの多文化共生に関する意識啓発	1	2	3	4	5
J 日本人と外国人の交流の機会の充実	1	2	3	4	5
K 外国人の地域社会への参加支援	1	2	3	4	5

【必要度】

	必要	どちらか といえは 必要	どちらか といえは 必要では ない	必要では ない	わからな い
A 区立施設の多言語対応・表示	1	2	3	4	5
B 日本語学習支援	1	2	3	4	5
C 生活情報の発信・多言語対応	1	2	3	4	5
D 相談体制の充実・通訳配置(多言語ビデオ通訳タブレット等での窓口対応を含む)	1	2	3	4	5
E 防災面の対策	1	2	3	4	5
F 子育て・教育面の支援	1	2	3	4	5
G 医療・福祉面の支援	1	2	3	4	5
H 就労・事業経営の支援	1	2	3	4	5
I 日本人向けの多文化共生に関する意識啓発	1	2	3	4	5
J 日本人と外国人の交流の機会の充実	1	2	3	4	5
K 外国人の地域社会への参加支援	1	2	3	4	5

問22 令和8(2026)年11月の生涯学習センター改修工事後のリニューアルオープンに合わせ、多言語による一元的な外国人相談窓口を開設する予定です。開設後、どんなことが相談したいですか？(当てはまるものを全てに○)

1 在留資格・ビザ	7 住まい
2 法律	8 防災
3 就労・事業経営の支援	9 地域情報
4 税金・年金・社会保険	10 日本語の学習方法
5 子育て・教育	11 その他()
6 医療・福祉面の支援	12 特に相談したいことはない

4. 日頃の暮らしについて

問23 あなたは、日本での生活で、困っていることや心配なことはありますか。(当てはまるものを全てに○)

【日常生活】	
1 在留資格やビザに関すること	
2 日本語の読み・書きに不安がある	
3 日本人や他の国籍の方とのコミュニケーションに不安がある	
4 税金や年金の仕組みなどがわかりにくい	
5 日常生活のルールがよくわからない	
6 食事や食生活の違いがある	
7 自国のものや宗教に対応した食料・雑貨が売っている場所がわからない	
8 生活上の相談をどこにすればいいかわからない	
【住まい】	
9 外国人であることを理由に入居を断られる	
10 保証人がなかなか見つからない	
11 文化の違いで近隣住民とトラブルになることがある	
【病院・医療】	
12 どの病院へ行けばいいかわからない	
13 病院での手続きがわかりにくい	
14 症状や治療に関する事など病院でのコミュニケーションがうまく取れない	
15 医療費が高い	
【就労】	
16 仕事を探す方法がわからない	
17 希望する仕事につけない	
18 正社員など安定した立場で働けない	
19 外国人ということで賃金が安い	
20 雇用条件が悪い	
21 工作上に必要な日本語でのコミュニケーションがうまく取れない	

【災害】

- 22 災害時の避難方法がわからない
- 23 言葉が通じないので自分の要求を伝えられない
- 24 災害時に必要な情報を得られるか不安
- 25 日本人との協力関係に不安
- 26 地震などの災害を体験したことがないので恐怖心がある

【全体を通して】

- 27 その他()
- 28 特にない

問24 生活で困ったときの相談先はどこですか。(当てはまるもの全てに○)

- 1 職場の同僚など仕事関係の人
- 2 仕事以外の知人、友人(日本人)
- 3 仕事以外の知人、友人(日本人)
- 4 仕事以外の知人、友人(日本人以外の外国人)
- 5 家族、親戚
- 6 近くに住んでいる人
- 7 民族団体・同国人の組織
- 8 教会、寺院など宗教施設
- 9 保育園・幼稚園、学校の先生
- 10 ボランティア団体(NPO、NGOを含む)
- 11 町会
- 12 区役所や東京都の相談窓口
- 13 民生委員・児童委員
- 14 インターネットで解決方法を検索する
- 15 その他()
- 16 誰にも相談しない
- 17 相談する相手がない

問25 生活していく上で必要な情報は何か。(当てはまるもの全てに○)

- 1 こみ・資源の分け方、出し方などの生活情報・ルール
- 2 地震や台風などの災害や防災についての情報
- 3 福祉(事業・サービス)に関する情報
- 4 病院や医療に関する情報
- 5 税金・年金に関する情報
- 6 子育て・教育に関する情報
- 7 就労・事業経営に関する情報
- 8 住まいに関する情報
- 9 地域住民と交流できるお祭り等のイベント情報
- 10 区立施設利用に関する情報
- 11 その他()
- 12 特にない

問26 あなたは、行政サービスや区からのお知らせ、ごみの出し方などの生活のルールをどのような手段で知りますか(A)。また、どのような手段を希望しますか(B)。

【A 現在、入手している手段】(当てはまるもの全てに○)

- 1 家族、親せき聞く
- 2 日本人の友人や知り合いに聞く
- 3 同国人や同じことばが分かる友達や知り合いに聞く
- 4 会社や学校で聞く
- 5 区公式ホームページ
- 6 区のメールやSNS 配信
- 7 区の広報紙「広報たいとう」
- 8 区の生活ガイドブック「外国人のための生活便利帳」
- 9 区の多言語情報紙「TAITO CITY LIFE NEWS」
- 10 区の外国人相談窓口
- 11 区以外のインターネット・SNS
- 12 テレビ・ラジオ
- 13 新聞・雑誌
- 14 その他()
- 15 特にない

【B 今後、希望する手段】(当てはまるもの全てに○)

- | | | | |
|---|--------------------------|----|--------------------------------|
| 1 | 家族・親せきに聞く | 9 | 区の多言語情報紙「TAITO CITY LIFE NEWS」 |
| 2 | 日本人の友人や知り合いに聞く | 10 | 区の外国人相談窓口 |
| 3 | 同国人や同じことばが分かる友達や知り合いに聞く | 11 | 区以外のインターネット・SNS |
| 4 | 会社や学校で聞く | 12 | テレビ・ラジオ |
| 5 | 区公式ホームページ | 13 | 新聞・雑誌 |
| 6 | 区のメールや SNS 配信 | 14 | その他() |
| 7 | 区の広報紙「広報たいとう」 | 15 | 特にない |
| 8 | 区の生活ガイドブック「外国人のための生活便利帳」 | | |

問27 あなたが生活していく上で必要な情報を得るときに、最も利用するSNSはどれですか。(○とつだけ○)

- | | | | |
|---|--------------|----|------------------|
| 1 | Facebook | 7 | Weibo |
| 2 | LINE | 8 | WhatsApp |
| 3 | WeChat | 9 | TikTok |
| 4 | YouTube | 10 | Xiaohongshu(小红书) |
| 5 | X(旧 Twitter) | 11 | その他() |
| 6 | Instagram | 12 | あまり使わない・使わない |

問28 地震などの災害の時に備えていることはありますか。(当てはまるもの全てに○)

- | | |
|----|-----------------------------|
| 1 | 食料や飲料水、日用品などを準備している |
| 2 | 家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止している |
| 3 | 防災地図やハザードマップを持っている |
| 4 | 家族の安否確認の方法などを決めている |
| 5 | 停電時に作動する足元灯や懐中電灯などを準備している |
| 6 | 断水に備えて生活用に風呂の水をためおきしている |
| 7 | 自宅建物や家財を対象とした地震保険に加入している |
| 8 | 防災訓練・研修に参加している |
| 9 | その他() |
| 10 | 何を備えればいいのかかわからない |
| 11 | 特にない |

問29 災害に関する活動へ参加したいと思いませんか。(それぞれひとつに○)

	積極的に参加したい	機会があれば参加したい	参加したくない
A 防災訓練など	1	2	3
B 災害発生時、避難所での通訳者としての活動	1	2	3
C 外国人同士の協力体制づくり	1	2	3

※設問30～31はお子さんがいる方のみご回答ください。お子さんがいない方は、設問32へお進みください。

問30 日本での妊娠や出産、育児のことで困ったことはありませんか。(当てはまるもの全てに○)

- | | |
|---|-------------------------------------|
| 1 | 妊娠や出産、育児の支援制度及び各種健診のことがわからない |
| 2 | 妊娠や出産、育児でわからないことがあっても相談する人、場所がわからない |
| 3 | 用事があるときに一時的に子供を預けるところがみつからない |
| 4 | 子供が自国の言語、文化にふれる機会が少ない |
| 5 | 妊娠や出産、育児にかかる費用が高い |
| 6 | その他() |
| 7 | 特にない |

問31 子供または回答者が幼稚園・保育園・学校で困ったことはありませんか。(それぞれ当てはまるもの全てに○)

【お子さんが幼稚園・保育園等に通っている方、または通われていた方】	
1	日本の幼稚園・保育園等への入園の仕組みがわかりづらかった
2	子供が幼稚園・保育園等に入りづらかった
3	幼稚園・保育園にかかる費用が高い
4	幼稚園・保育園からの連絡内容がわからない
5	先生とのコミュニケーションができない
6	他の保護者とコミュニケーションができない
7	母国の文化・生活習慣を理解してもらえない
8	子供が幼稚園・保育園で友達ができない
9	幼稚園・保育園のことで相談できる人がいない
10	小学校就学のための手続きや準備がわからない
11	その他()
12	特にない

【お子さんが学校に通っている方、または通われていた方】

- 1 日本の学校への入学手続きの仕方がわかりづらかった
- 2 日本の学校の種類や制度がわからない
- 3 教育にかかる費用が高い
- 4 学校からの連絡内容がわからない
- 5 先生とのコミュニケーションができない
- 6 他の保護者とコミュニケーションができない
- 7 母国の文化・生活習慣を理解してもらえない
- 8 子供からの学習等に関する相談が理解できない
- 9 子供が学校で友達ができない
- 10 学校のことで相談できる人がいない
- 11 子供が日本語での授業を理解できない
- 12 卒業後の進路をどうしているかわからない
- 13 卒業後の進学先が限られている・少ない
- 14 卒業後の就職先が限られている・少ない
- 15 進学先の受験の対策がわからない
- 16 その他()
- 17 特になし

問32 現在、特に困っていることがあればお書きください。

5. 地域で暮らす日本人とのかわりについて

問33 あなたは、地域に暮らす日本人にどれくらい親しみを感じますか。(〇とだけ〇)

- | | | | |
|---|-----------------|---|------------------|
| 1 | 親しみを感じる | 4 | どちらかといえば親しみを感じない |
| 2 | どちらかといえば親しみを感じる | 5 | 親しみを感じない |
| 3 | どちらともいえない | | |

問34 台東区では地域の中で外国人と日本人が互いにコミュニケーションがとれていると思いますか。(〇とだけ〇)

- | | | | |
|---|--------------|---|----------------|
| 1 | とても思う | 3 | どちらかといえばそう思わない |
| 2 | どちらかといえばそう思う | 4 | 全く思わない |

問35 あなたはこれから、日本人ともっと交流したいですか。(〇とだけ〇)

- | | | | |
|---|-------------|---|-------------|
| 1 | 積極的に交流したい | 3 | 交流したいとは思わない |
| 2 | 機会があれば交流したい | 4 | わからない |

問36 地域に暮らす日本人と交流する機会がありますか。(〇とだけ〇)

- | | | | | | |
|---|--------|---------|---|-------|---------|
| 1 | たくさんある | 問36-2 〆 | 3 | あまりない | 問36-3 〆 |
| 2 | 少しある | 問36-2 〆 | 4 | 全くない | |
| | | | 5 | わからない | 問37 〆 |

問36-2 【問36で「1、たくさんある」「2、少しある」と回答した方にお聞きします。】あなたが地域内で日本人と関わるのはどのような場面ですか。(当てはまるもの全てに〇)

- 1 一緒に仕事をしている
- 2 日本人の友人がいて、付き合いがある
- 3 子供の友達やその親に日本人がいて、付き合いがある
- 4 地域の行事やボランティア、趣味などの活動を一緒にしている
- 5 隣近所の人と挨拶や簡単な会話をするなどの付き合いがある
- 6 小売店等でサービスを受ける
- 7 医療や介護などのサービスを受ける
- 8 日本人に対してサービスを提供する
- 9 その他()

問36-3 [問36で「3 あまりない」「4 全くない」と回答した方にお聞きします。]あなたが地域内で日本人と交流する機会がないのはなぜですか。(当てはまるもの全てに○)

- | | | | |
|---|-----------------|---|----------------|
| 1 | 時間がないから | 5 | 話しかけるきっかけがないから |
| 2 | 言葉が通じないから | 6 | つき合う場がないから |
| 3 | 長く日本に住むつもりがないから | 7 | 必要だと思わないから |
| 4 | 人とつき合うことが苦手だから | 8 | その他() |

【全員の方にお聞きします。】

問37 地域に暮らす日本人とどのようなつき合いをしたいですか。(当てはまるもの全てに○)

- | | | | |
|---|-----------------------------|---|-----------------------|
| 1 | 挨拶を交わす関係 | 4 | 自分自身が悩んでいるときに相談ができる関係 |
| 2 | 日常会話ができる関係 | 5 | 相手が悩んでいるときに相談に乗れる関係 |
| 3 | 一緒にお茶を飲んだり食事したりするなどの交流をする関係 | 6 | その他() |
| | | 7 | つき合いたくない |

問38 住民相互の理解を深めるために、日本人に求めることは何ですか。(当てはまるもの全てに○)

- | | |
|----|----------------------------|
| 1 | 外国人への偏見や差別をなくしてほしい |
| 2 | 外国人としてではなく、日本人と同じように接してほしい |
| 3 | 自分たちの文化や習慣などを理解してほしい |
| 4 | 挨拶など声をかけてほしい |
| 5 | 日本語や日本文化をわかりやすく教えてほしい |
| 6 | 日本の生活ルール(ごみの出し方など)を教えてください |
| 7 | 地域の行事や町会活動に誘ってほしい |
| 8 | 外国語を習得するように努めてほしい |
| 9 | 外国人との交流会などの行事に参加してほしい |
| 10 | その他() |
| 11 | 特にない |

問39 地域の中で日本人と外国人が理解しあい、共に生きていくまちづくりを進めるため、あなたが行おうと思うことは何ですか。(当てはまるもの全てに○)

- | | |
|----|----------------------------|
| 1 | 日本の文化、生活習慣を理解する |
| 2 | 挨拶や言葉を交わす |
| 3 | 日本人に母国の言葉や文化を教える |
| 4 | 日本の生活ルール(ごみの出し方など)を教えてください |
| 5 | 地域の行事や町会活動に参加する |
| 6 | 日本語を習得するよう努める |
| 7 | 日本人との交流イベントに参加する |
| 8 | 日本人との交流に関するボランティアとして運営に携わる |
| 9 | その他() |
| 10 | 特にない |

問40 地域の中で日本人と外国人が理解しあい、共に生きていくまちづくりを進めるために、台東区が力を入れるべきだと恐ろしいことは何ですか。(当てはまるもの全てに○)

- | | |
|----|--|
| 1 | 区立施設の多言語対応・表示 |
| 2 | 外国人向けの日本語学習支援 |
| 3 | 生活情報の発信・多言語対応 |
| 4 | 日本人への「やさしい日本語」の普及 |
| 5 | 相談体制の充実(翻訳機による母国語等の対応) |
| 6 | 日本人による外国人への偏見・差別をなくすための意識啓発 |
| 7 | 地域の中で日本人と外国人が理解しあい、共に生きていくまちづくりを進めるための、日本人向けの意識啓発 |
| 8 | 地域の中で日本人と外国人が理解しあい、共に生きていくまちづくりを進めるための、ボランティアなどの人材育成 |
| 9 | 日本人と外国人の交流の機会の充実 |
| 10 | 外国人の地域社会への参加支援 |
| 11 | その他() |
| 12 | 特にない |

6. 地域での活動について

問41 地域の活動に参加していますか。(それぞれひとつに○)

	よく参加している	時々参加している	あまり参加していない	参加していない
A 町会などが行うお祭りや運動会等の地域の行事	1	2	3	4
B 子供に関わる活動や美化清掃などのボランティア活動	1	2	3	4
C 日本文化に触れる交流会	1	2	3	4
D 自分の国の文化を紹介するイベント	1	2	3	4
E 地域の同じ趣味の人が集まるスポーツ活動	1	2	3	4
F 地域の同じ趣味の人が集まる文化的活動	1	2	3	4

問42 今後は、どのような地域の活動に参加したいですか。(当てはまるもの全てに○)

1 町会などが行うお祭りや運動会等の地域の行事	
2 子供に関わる活動や美化清掃などのボランティア活動	
3 日本文化に触れる交流会	
4 自分の国の文化を紹介するイベント	
5 地域の同じ趣味の人が集まるスポーツ活動	
6 地域の同じ趣味の人が集まる文化的活動	
7 その他()	
8 特にない	

問43 日本人と外国人が助け合いながら生活していくために、皆さんの能力や経験を活かして地域で活躍してほしいと考えます。あなたは、地域の中でどのような活動をしてみたいですか。(当てはまるもの全てに○)

1 母国語を日本人に教えたい	
2 翻訳や通訳で地域に役立ちたい	
3 国際交流・異文化交流に関する活動に取り組みたい	
4 町会などの地域の活動をしたい	
5 PTA や保護者会の活動をした	
6 地域の防災活動に関する活動に取り組みたい	
7 台東区の魅力を対外的に発信する活動に取り組みたい	
8 地域の防犯活動に関する活動に取り組みたい	
9 子育て支援に関する活動に取り組みたい	
10 高齢者との交流等、地域福祉に関する活動に取り組みたい	
11 地域の産業振興に関する活動に取り組みたい	
12 外国人を支援する活動に取り組みたい	
13 その他()	
14 特に活動したいと思わない	

問44 あなたが地域で活動するときの困りごとは何ですか。(当てはまるもの全てに○)

1 参加する時間がない	7 会費や参加費などが大きい
2 参加の仕方がわからない	8 興味を持てない
3 活動に関する情報が少ない	9 体力的・身体的に参加が難しい
4 言葉が通じない	10 その他()
5 活動に誘われない	11 特にない
6 同じ年代などの関わりやすい人が少ない	

問45 台東区における地域の中で日本人と外国人が理解しあい、共に生きていくまちづくりを進めるため、ご意見がありましたらご記入ください。

— ご協力、どうもありがとうございました。 —

ご記入いただきました調査票は、恐縮ですが、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに

10月1日(水曜日)までに郵便ポストに入れてください。

(2) 日本人意識調査 アンケート調査票

台東区 多文化共生に関するアンケート調査(日本人用)
調査ご協力をお願いします

日頃より、区政運営にご協力いただきましてありがとうございます。
現在、台東区には多くの在住外国人が生活しています。その割合は年々増加しており、今後さらなる増加が予想されています。令和3(2021)年度に「台東区多文化共生推進プラン」を計画期間5年として策定し、これまで様々な多文化共生施策を展開してきたところですが、その間、日本語教育機関認定法の成立や入管法等の改正等、在住外国人を取り巻く状況が変化してきました。
本調査は日本人及び在住外国人の皆様の声をお聴きして、今後の多文化共生推進プラン策定の基礎資料とし、さらには台東区の多文化共生推進に役立てるために実施するものです。つきましては、ご多用のことと存じますが、調査の趣旨をご理解のうえご協力くださいませうようお願い申し上げます。なお、本調査の送付は、令和7(2025)年6月時点の住民記録の情報を基に、18歳以上の方へ無作為に行なっております。変更や行き違い等がございましたらご容赦ください。また、お答えいただいた内容は、すべて統計的な数値として処理しますので、個人の特定やプライバシーに関わる内容の公表をすることは一切ございません。

令和7(2025)年9月 台東区

【ご記入にあたってのお願い】

- この調査票は、宛名の本人がご記入ください。
- ご回答は、当てはまる項目の番号を○で囲んでください。

記入例)

問. あなたは、多文化共生に関心がありますか。
 1. ある 2. 少しある 3. ない

回答が「その他」に当てはまる場合は、その番号を○で囲み()内に具体的な内容をご記入ください。

- ご回答方法は2通りございます。(いずれかの方法でご回答ください)

- ①本調査票・・・回答をご記入の上、同封の返信用封筒でご返送ください。(切手は不要です)
- ②WEB ページ・・・下記 URL または二次元コードより、回答ページへアクセスしてご回答ください。

<台東区 多文化共生に関するアンケート調査回答ページ>
<https://en.surece.co.jp/taito-mcls-jp/>
 ID: ●●●●
 Pass: ●●●●



- ご回答は、10月1日(水)までをお願いします。

令和7年度 台東区多文化共生意識調査
(日本人用)

1. あなたご自身について

問1 あなたの性別をお選びください。(ひとつだけ○)

- 1 男性 2 女性 3 1・2 にあてはまらない

問2 あなたの年齢をお答えください。(ひとつだけ○)

- 1 18～19歳 2 20～29歳 3 30～39歳 4 40～49歳 5 50～59歳 6 60～69歳 7 70～79歳 8 80歳以上

問3 あなたのお仕事は、大きく分けて以下の中のどれにあたりますか。(ひとつだけ○)

- 1 会社勤務(経営者・役員) 2 会社勤務(一般正社員) 3 自営業者 4 公務員・団体職員 5 契約・嘱託・派遣社員 6 パート・アルバイト 7 専業主婦・主夫 8 学生 9 無職 10 その他()

問4 あなたのお住まいは、次のうちどれにあたりますか。(ひとつだけ○)

- 1 持ち家(一戸建て) 2 持ち家(集合住宅) 3 借家(一戸建て) 4 借家(集合住宅) 5 公社・都市再生機構(旧公団)・公営住宅 6 社宅・官舎 7 間借り・住み込み・寮 8 その他()

<お問い合わせ先>
 台東区 総務部 人権・多文化推進課
 TEL:03-5246-1116

問5 あなたは、台東区にどのくらい住んでいますか。(ひとつだけ○)

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| 1 6か月未満 | 4 3年～5年未満 | 7 20年～50年未満 |
| 2 6か月～1年未満 | 5 5年～10年未満 | 8 50年以上 |
| 3 1年～3年未満 | 6 10年～20年未満 | |

問6 あなたの住んでいる地域を把握するため封筒のお名前のお前の右下にある1～11の数字を選択してください。(ひとつだけ○)

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1 竹町地区 | 5 金杉地区 | 9 雷門地区 |
| 2 東上野地区 | 6 谷中地区 | 10 馬道地区 |
| 3 上野地区 | 7 浅草橋地区 | 11 清川地区 |
| 4 入谷地区 | 8 浅草寿地区 | |

問7 台東区の魅力は何だと思いますか。(当てはまるもの全てに○)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1 交通の便がいい | 9 多様な国の料理店がある |
| 2 住環境がいい | 10 寺社が多い |
| 3 地域の交流がある | 11 文化施設が多い |
| 4 医療・福祉環境がいい | 12 ものづくりが盛んである |
| 5 子育て支援制度・教育環境が整っている | 13 魅力的な商業エリアや店がある |
| 6 防災上安心である | 14 その他() |
| 7 多様な国籍の人が住んでいる | 15 特にない |
| 8 観光地が多い | |

問8 あなたが現在一緒に住んでいる人はどなたですか。(当てはまるもの全てに○)

- | | |
|--------------------|----------|
| 1 配偶者・パートナー | 5 親戚 |
| 2 子供 ⇒ 問8-2 A | 6 友人・知人 |
| 3 兄弟姉妹 | 7 その他() |
| 4 自分または配偶者・パートナーの親 | 8 いない |

問8-2 【問8で2 子供と回答した方にお聞きします。】あなたの子供は何歳ですか。(当てはまるもの全てに○)

- | |
|--------------------------|
| 1 小学校に通う年齢未満(6歳未満)の子供がいる |
| 2 小学校に通う年齢(6～12歳)の子供がいる |
| 3 中学校に通う年齢(13～15歳)の子供がいる |
| 4 高校に通う年齢(16～18歳)の子供がいる |
| 5 19歳以上の子供がいる |

問9 あなたの家族や親戚には外国人や外国にルーツを持つ人はいますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

2. 地域で暮らす外国人とのかわりについて

問10 台東区に住んでいる外国人は多いと感じますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 多い | 4 どちらかといえば少ない |
| 2 どちらかといえば多い | 5 少ない |
| 3 どちらともいえない | 6 わからない |

問11 あなたは、地域に暮らす外国人にどれくらい親しみを感じますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 親しみを感ずる | 4 どちらかといえば親しみを感ずらない |
| 2 どちらかといえば親しみを感ずる | 5 親しみを感ずらない |
| 3 どちらともいえない | 6 親しみを感ずらない |

問12 台東区では地域の中で日本人と外国人が互いにコミュニケーションがとれていると思いますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 とても思う | 3 どちらかといえばそう思わない |
| 2 どちらかといえばそう思う | 4 全く思わない |

問13 あなたはこれから、外国人ともっと交流したいですか。(ひとつだけ○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 積極的に交流したい | 3 交流したいとは思わない |
| 2 機会があれば交流したい | 4 わからない |

問 14 地域に暮らす外国人と交流する機会がありますか。(〇とつだけ〇)

- | | | | |
|----------|----------|---------|----------|
| 1 たくさんある | 問 14-2 へ | 3 あまりない | 問 14-3 へ |
| 2 少しある | 問 14-2 へ | 4 全くない | |
| | | 5 わからない | 問 15 へ |

問 14-2 【問 14 で「1 たくさんある」「2 少しある」と回答した方にお聞きします。】あなたが地域で暮らす外国人と関わるのはどのような場面ですか。(当てはまるもの全てに〇)

- | |
|-------------------------------|
| 1 一緒に仕事をしている |
| 2 外国人の友人がいて、付き合いがある |
| 3 子供の友達やその親に外国人がいて、付き合いがある |
| 4 地域の行事やボランティア、趣味などの活動と一緒にいる |
| 5 隣近所の人と挨拶や簡単な会話をするなどの付き合いがある |
| 6 小売店等でサービスを受ける |
| 7 医療や介護などのサービスを受ける |
| 8 外国人に対してサービスを提供する |
| 9 その他() |

問 14-3 【問 14 で「3 あまりない」「4 全くない」と回答した方にお聞きします。】あなたが地域で暮らす外国人と交流する機会がないのはなぜですか。(当てはまるもの全てに〇)

- | |
|--------------------------|
| 1 時間がないから |
| 2 日本語を話せないと思うから |
| 3 外国人は長く日本に住むつもりがないと思うから |
| 4 人と付き合うことが苦手だから |
| 5 話しかけるきっかけがないから |
| 6 付き合う場がないから |
| 7 必要だと思わないから |
| 8 その他() |

【全員の方にお聞きします。】

問 15 地域に暮らす外国人とどのような付き合いをしていきたいですか。(当てはまるもの全てに〇)

- | |
|-------------------------------|
| 1 挨拶を交わす関係 |
| 2 日常会話ができる関係 |
| 3 一緒にお茶を飲んだり食事したりするなどの交流をする関係 |
| 4 自分自身が悩んでいるときに相談ができる関係 |
| 5 相手が悩んでいるときに相談に乗れる関係 |
| 6 その他() |
| 7 付き合いたくない |

問 16 あなたは、経済活動や地域コミュニティの担い手として、今後、地域で外国人が活躍することは必要だと思いますか。(〇とつだけ〇)

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1 必要だと思う | 3 どちらかといえば必要ではないと思う |
| 2 どちらかといえば必要だと思う | 4 必要ではないと思う |

問 17 地域に暮らす外国人が増えることにより良くなる事は何だと思えますか。(当てはまるもの全てに〇)

- | |
|--|
| 1 外国の言葉・文化等を知る機会が増える |
| 2 外国のことについて関心を持つようになる |
| 3 地域内の多様性が高まる |
| 4 地域で外国人と交流できる機会が増える |
| 5 人口が増えて、活気が出る |
| 6 地域行事や美化清掃などのボランティア活動等の地域活動の活性化が期待できる |
| 7 消費や就労をとおして経済の活性化が期待できる |
| 8 その他() |
| 9 特にならない |

問 18 地域に暮らす外国人が増えることで心配や不安に感じることが何ですか。(当てはまるものを全てに○)

- 1 外国人が、日本で生活するルール(ごみの出し方など)や習慣を知らずにトラブルが起きてしまうこと
- 2 言葉が通じず、コミュニケーションが取れないこと
- 3 外国人同士が1か所に固まり、集住すること
- 4 外国人向けサービスや教育など行政需要が増えること
- 5 治安が悪化するおそれがあること
- 6 日本人の雇用機会が減少したり、賃金が低下するおそれがあること
- 7 その他()
- 8 具体的にはないが、漠然とした不安がある
- 9 不安に感じることはほとんどない

問 19 今までに、地域に暮らす外国人との関係で困った経験は何ですか。(当てはまるものを全てに○)

- 1 ごみ・資源の分け方・出し方などのルールに関すること
- 2 家・部屋からの物音や騒音など
- 3 集合住宅などの共用スペースや公共の場の使い方に関すること
- 4 言葉の行き違い
- 5 子供の行動やほかの子供との関係
- 6 駐車・駐輪に関すること
- 7 ペットに関すること
- 8 食べ物のおいなど
- 9 店舗や宿泊施設の営業に関すること
- 10 その他()
- 11 特にない

問 20 地域に暮らす外国人が困っていたり、不安を感じていたりすることは何だと思えますか(あるいは何ですか)。(当てはまるものを全てに○)

- 1 在留資格やビザに関すること
- 2 日本語の読み・書きに不安がある
- 3 日本人や他の国籍の方とのコミュニケーションに不安がある
- 4 税金や年金の仕組みなどがわかりにくい
- 5 日常生活のルールがよくわからない
- 6 食事や食生活の違いがある
- 7 自国のものや宗教に対応した食料・雑貨が売っている場所がわからない
- 8 生活上の相談をどこにすればいいかわからない
- 9 住まいのこと
- 10 地域活動のこと
- 11 病院や医療のこと
- 12 就労・事業経営の支援のこと
- 13 災害時のこと
- 14 その他()
- 15 特にない

問 21 あなたが地域に暮らす外国人とのコミュニケーションの推進のためにできることは何だと思えますか。(当てはまるものを全てに○)

- 1 外国の文化、生活習慣を理解する
- 2 挨拶や言葉进行を交わす
- 3 日本語や日本文化を外国人に教える
- 4 日本の生活ルール(ごみの出し方など)を教える
- 5 地域の行事や町会活動に誘う
- 6 外国語を習得するよう努める
- 7 外国人との交流イベントに参加する
- 8 外国人との交流に関するボランティアとして運営に携わる
- 9 その他()
- 10 特にない

問 22 住民相互の理解を深めるために、地域に暮らす外国人に求めることは何ですか。(当てはまるものを全てに○)

- 1 日本人に対する先入観を持たないでほしい
- 2 地域の一員としての意識をもって生活してほしい
- 3 日本の伝統・文化や風習を理解してほしい
- 4 近所の人への挨拶や声をかけあってほしい
- 5 外国の言葉や文化を教えてほしい
- 6 日本の日常生活における習慣やルール(こみの出し方など)を守ってほしい
- 7 地域の行事や町会活動に積極的に参加してほしい
- 8 日本語を習得し、会話ができるようにしてほしい
- 9 日本人との国際交流会などの行事に参加してほしい
- 10 その他()
- 11 特にない

3. 多文化共生のまちづくり

問 23 多文化共生とは、「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら地域社会の構成員として共に生きていくこと」をいいます。あなたは多文化共生社会という言葉を知っていますか。(○とつだけ○)

- 1 知っている
- 2 聞いたことはあるが、内容は知らない
- 3 知らない

問 24 台東区では、他の国籍の方とコミュニケーションを取るために、長い文章を短くしたり、簡単な言葉に言い換えたりする「やさしい日本語」の活用を推進していますが、あなたは、「やさしい日本語」を知っていますか。(○とつだけ○)

- 1 知っていて、使ったことがある
- 2 知っているが、使ったことはない
- 3 聞いたことはあるが、内容は知らない
- 4 知らない

問 25 台東区が実施している多文化共生に関する取組で知っているものは何ですか。(当てはまるものを全てに○)

- 1 区公式ホームページの多言語対応
- 2 外国人のための生活便利帳(英語、中国語、韓国語)による生活する上で必要な情報をまとめた冊子の発行
- 3 TAITO CITY LIFE NEWS(英語、中国語、韓国語、やさしい日本語)による生活に役立つ情報や行政情報を年4回発行する(情報紙)の発行
- 4 多言語対応デジタルブック(カタログポケット)による情報発信
- 5 外国人相談窓口の運営
- 6 多言語ビデオ通訳タブレット等での窓口対応
- 7 外国人のための日本語教室・子供日本語教室の実施
- 8 日本人と外国人の交流事業
- 9 「やさしい日本語」の普及・啓発を目的とした講座の実施や冊子の発行
- 10 日本語学習ボランティア講座や、多文化共生推進サポーター養成講座などの人材育成を目的とした講座の実施
- 11 外国から区立幼稚園・保育園・こども園及び小・中学校へ新たに編入した幼児・児童・生徒を対象とした日本語指導講師の派遣
- 12 区立幼稚園・保育園・こども園及び小・中学校を対象に、日本語の理解が不十分な保護者との面談や教育相談などを支援する通訳の派遣
- 13 特にない

問 26 地域の中で日本人と外国人が理解しあい、共に生きていくまちづくりを進めるために、台東区が力を入れるべきだと思うことは何ですか。(当てはまるものを全てに○)

- 1 区立施設の多言語対応・表示
- 2 外国人向けの日本語学習支援
- 3 生活情報の発信・多言語対応
- 4 日本人への「やさしい日本語」の普及
- 5 相談体制の充実(翻訳機による母国語等の対応)
- 6 外国人への偏見・差別をなくするための意識啓発
- 7 多文化共生に関する意識啓発
- 8 多文化共生を推進するボランティアなどの人材育成
- 9 日本人と外国人の交流の機会の充実
- 10 外国人の地域社会への参加支援
- 11 その他()
- 12 特にない

問 27 地域で暮らす外国人との理解を促進するためにどのような地域の活動に参加したいですか。(当てはまるものを全てに○)

- 1 町会などが行うお祭りや運動会等の地域の行事
- 2 子供に関わる活動や美化清掃などのボランティア活動
- 3 日本文化に触れる交流会
- 4 外国の文化を紹介するイベント
- 5 地域の同じ趣味の人が集まるスポーツ活動
- 6 地域の同じ趣味の人が集まる文化的活動
- 7 その他()
- 8 特にない

問 28 台東区における多文化共生の推進について、ご意見がありましたらご記入ください。

— ご協力、どうもありがとうございました。 —

ご記入いただきました調査票は、恐縮ですが、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに
10月1日(水曜日)まで に郵便ポストに入れてください。